

令和5年度 佐賀大学教育学部附属中学校 グランド・デザイン

附属小学校副題

～「深い学び」の実現を通して～

研究主題

社会で生きて働く資質・能力の育成

附属中学校副題

～質の高い深い学びの実現を通して～

【附属小学校教育目標】

附属学校としての使命を果たしつつ、心身の調和的発達を促し、豊かな人間性を育み、自ら学ぶ意欲を持ったたくましい児童の育成

めざす児童像

- 自ら考え自ら学ぶ子供
- 心豊かな子ども
- たくましく生きる子ども

【附属中学校教育目標】

自律し、共同することができる次世代リーダーの育成

めざす生徒像

- 主体的・自律的に学び、教師や専門家等と連携・協働しながら、学校文化をつくる。
- 自ら問いを立て、問いを投げかけ、さまざまな人を巻き込み、粘り強く探究する。
- 心身の健康づくりに励むとともに、しなやかマインドセットを身につける。

社会で生きて働く資質・能力

解決の道筋がすぐには明らかにならない課題や唯一の正解が存在しない課題について、自らの知識及び技能等を総合的に働かせて、目の具体的な課題に粘り強く対処し解決しようとする力

「探究的な学び」を通して育成を目指す具体的な児童生徒像

知識及び技能

- 知識を構造化させ、概念をより具体化し理解を深めることができる児童生徒
- 各教科等の学習で身に付けた知識及び技能を活用しながら思考し、探究課題を解決しようとすることによって、その有用性を実感している生徒
- 事象を捉える感性や課題意識が揺さぶられ、自己調整したり粘り強く学んだりしながら、主体的に課題解決を追求している児童生徒

思考力,判断力,表現力等

- 自身のものの見方の広がり喜び、考え方の深まりを楽しむことによって、更なる学習への可能性を高めることができる児童生徒
- 学んだことを自分と結び付けて、成長を自覚したり、生き方を考えたりしている児童生徒

学びに向かう力,人間性等

スローガン：Sense of Wonder ～なぜから創るわたしの未来～



ICT環境を最大限に活用した学びの保障

- 習得・活用・探究という学習過程の中でICTの効果的な活用方法の模索
- 家庭や学校外での学習との効果的な連携による学びの充実
- 特性等により今までの学習方法では困難が見られた児童生徒の一部への効果的な指導方法の模索

- 他の学校・地域や海外との交流など今までできなかった学習活動の実施
- 端末の日常的活用によるICTの「文房具」化

「探究的な学び」の具体化

【総合的な学習の時間における学び】

学 年		1 年		2 年		3 年	
時 数		B-time(8時間)／C-time(32時間)／E-time(10時間)		B-time(8時間)／C-time(39時間)／E-time(23時間)		B-time(なし)／C-time(42時間)／E-time(10時間)／面接等(18時間)	
活動内容 1 B-time	言語の20要素 (全20種)	言語運用 言語操作 思考操作	①説明する ⑦資料を作る ⑮比較する	②話し合う ⑧共感的に聞く・批判的に聞く ⑯多面的に見る・多角的に見る	④報告する ⑨要点を聞く ⑰分類する	⑤企画する ⑩振り返りをする ⑱推論する	⑥鑑賞する ⑪情報の吟味をする ⑱関連付ける・構造化する ⑫引用する ⑬要約する ⑭記録する
	育成カリキュラム	【全7項目】 ⑩(1h)→②(1h)→③(2h)→⑨(1h)→⑬(1h)→④(1h)→⑥(1h)		【全7項目】 ⑬(1h)→③(1h)→⑤(2h)→⑩(1h)→⑦(1h)→①(1h)→⑧(1h)			
活動内容 2 C-time	探究の視点	LIFE		CAREER		VISION	
	探究課題	現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題 地域や学校の特色に応じた課題 ◎生徒の興味・関心に基づく課題 職業や自己の将来に関する課題		現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題 地域や学校の特色に応じた課題 生徒の興味・関心に基づく課題 ◎職業や自己の将来に関する課題		◎現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題 地域や学校の特色に応じた課題 生徒の興味・関心に基づく課題 職業や自己の将来に関する課題	
	指導体制	第1学年教諭 附属小学校教諭,佐賀大学教授・准教授(一部の該当者)		第2学年教諭 附属小学校教諭,佐賀西高校教諭,佐賀大学教授・准教授(一部の該当者)		第3学年教諭 附属小学校教諭,佐賀大学生・佐賀大学教授・准教授(一部の該当者)	
	表現方法	PP資料の作成 ※附属小学校(5・6年生),保護者に公開		PP資料の作成 ※佐賀西高等学校,保護者に公開		PP資料の作成 ※全校生徒,保護者,佐賀大学教授・准教授に公開	
	「探究的な学び」 における学習過程	附属小学校(3・4・5・6年生)		附属中学校(1・2・3年生)		【言語の20要素（思考操作）との関連性】	
				①研究テーマを決める		⑱関連付ける ②具体化する	
		①課題を設定する		②リサーチクエストンを決定する		⑯多面的に見る・多角的に見る ⑰分類する ⑱推論する	
				③仮説を立てる		⑱推論する ⑨関連付ける・構造化する	
		②情報を集める		④研究手法を考え、計画を立てる		⑱推論する ⑨関連付ける・構造化する	
		⑤調査・実験を実施する		②具体化する			
③整理・分析する		⑥結果をまとめ、考察し、結論を導く		⑮比較する ⑯多面的・多角的に見る ⑰分類する			
④まとめたり,表現したりする		⑦研究内容を発表する		②具体化する・抽象化する			
		⑧振り返りをする		⑨関連付ける			
活動内容 3 E-time	家庭・地域との 連携・協働	・ 企業,事業所,社会教育関係団体や非営利団体等の各種団体による講演 ・ 佐賀大学留学生との交流会 ・ 附属小学校児童,保護者を対象にした報告会		・ 企業,事業所,社会教育関係団体や非営利団体等の各種団体による講演 ・ 職場体験による企業,事業所への調査活動 ・ 佐賀西高等学校,保護者を対象にした報告会		・ 企業,事業所,社会教育関係団体や非営利団体等の各種団体による講演 ・ 佐賀大学学生との意見交流会 ・ 附属小学校児童,保護者,佐賀大学教授・准教授を対象にした報告会	
	学校行事との関わり	仲間づくり学習（4月）		長崎校外学習（4月）、職場体験（9月）		近畿修学旅行（4月）、大学の授業を受けてみよう（9月）	

質 の 高 い 往 還 深 い 学 び

【各教科等における学び】

国語		数学		音楽		美術		技術・家庭(技術分野)		技術・家庭(家庭分野)	
思考操作(教科重点項目)		思考操作(教科重点項目)		思考操作(教科重点項目)		思考操作(教科重点項目)		思考操作(教科重点項目)		思考操作(教科重点項目)	
⑮比較する ⑰分類する ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑱推論する ⑳具体化する・抽象化する		⑮比較する ⑰分類する ⑲関連付ける・構造化する		⑮比較する ⑰分類する ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑮比較する ⑰分類する ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑮比較する ⑯多面的・多角的に見る ⑰分類する ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する	
言葉による見方 ・言葉の意味 (辞書的な意味、文脈上の意味) ・言葉の働き (段落、構成、事例、言葉の意味の変化、中心人物、心情、論拠等) ・言葉の使い方等 (語彙、言葉遣い、表現技法、話し言葉等)	言葉による考え方 ・比較 (比較する、変化を捉える、多面的に見る等) ・分類 (分類する、順序立てる、構造化する等) ・関連付け (関連付ける、関係付ける、理由づける、変換する、抽象化する、広げてみる等)	数学的な見方 ・単純化 ・抽象化 (理想化) (具体化) ・記号化 (数量化) (図形化) ・一般化 ・特殊化	数学的な考え方 ・類推的 ・帰納的 ・演繹的 ・統一的 ・発展的	音楽的な見方 ・音色 ・リズム ・速度 ・旋律 ・テクスチャ ・強弱 ・形式 ・構成 (音楽を形づくっている要素)	音楽的な考え方・音楽表現の創意工夫 ・音楽のよさや価値の発見 ・自己のイメージや感情 ・生活や社会 ・伝統や文化	造形的な見方造形的な視点 ・形や色の造形的な特徴(大きさ、色相、明度、彩度、構図等) ・形や色の感じ(形や色から得られる印象)	造形的な考え方 発想や構想をする 創造的思考 ・直観 ・具体化、抽象化 (広げる、見立てる、関係付ける、比較する、分類する、順序付ける等)	技術の見方 ・安全性 ・生命倫理 ・環境負荷・有限性 ・経済性 ・効率性 ・セキュリティ ・耐久性 ・機能性 ・社会からの要求	技術の考え方・最適化 (トレードオフ)	生活の営みに係る見方 ・協力、協働 ・健康、快適、安全 ・生活文化の継承・創造 ・持続可能な社会の構築	生活の営みに係る考え方 ・よりよい生活を営むために工夫すること
社会		理科		保健体育		外国語		特別の教科 道徳		特別活動	
思考操作（教科重点項目）		思考操作（教科重点項目）		思考操作（教科重点項目）		思考操作（教科重点項目）		思考操作（教科重点項目）		思考操作（教科重点項目）	
⑮比較する ⑯多面的・多角的に見る ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑮比較する ⑰分類する ⑱推論する ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑮比較する ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑮比較する ⑯多面的・多角的に見る ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑯多面的・多角的に見る ⑲関連付ける・構造化する ⑳具体化する・抽象化する		⑯多面的・多角的に見る ⑲関連付ける・構造化する	
社会科の見方 【地理的分野】 ・地理的位置、分布、地形、環境、気候、範囲など 【歴史的分野】 ・起源、背景、発展、変化、継承、時期、年代、時代区分、時代の特色、原因、結果など 【公民的分野】 ・工夫、努力、願い、協力、対策、影響、対立と合意、効率と公正、個人の尊重、自由、平等、選択、配分、法的安定性、多様性など	社会科の考え方 ・総合する ・関連付ける ・多面的・多角的に考察する	理科の見方 ・量的 ・関係的 ・質的 ・実体的 ・共通性 ・多様性 ・時間的 ・空間的	理科の考え方 ・比較する ・関係づける ・条件を制御する ・多面的に考える ・構造化する ・推論する ・分類する ・順序だてる	体育の見方 ・楽しさや喜びを味わう ・体力の向上	体育の考え方 ・する ・見る ・支える ・知る	外国語によるコミュニケーションにおける見方 ・言語の機能 ・社会的、文化的背景 ・目的、相手意識	外国語によるコミュニケーションにおける考え方 ・言語運用の適切さ ・ストラテジー ・一貫性と結束性	道徳科における見方 ・道徳的諸価値の理解 ・自己を見つめる	道徳科における考え方 ・多面的・多角的・人間としての生き方	集団や社会の形成者としての見方 ・自己の問題 ・集団の問題 ・社会の問題	集団や社会の形成者としての考え方 ・よりよい人間関係の形成 ・よりよい集団生活の構築 ・社会への参画 ・自己の実現